（別記様式第１１号）（第３の８関係）

（南信州地域）

平成２１年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	第 13 回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ
事業主体（連絡先）	ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ実行委員会 （飯田観光協会事務局：飯田市観光課内　電話 0265-22-4851）
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	16,418,050 円（うち支援金：2,150,000 円）

事業内容

国内最高峰の国際サイクルロードレース第 13 回ツアー・オブ・ジャパン（全７ステージ）は５月 17 日～24 日の日程で開催され、南信州ステージは第４ステージとして５月 20 日に実施した。海外から７チーム、国内から９チーム計 16 チーム、88 名の選手が熱戦を繰り広げた。当日は好天に恵まれ観客も４万人を数えた。また、パレードコース、周回コースともに子どもからお年寄りまでが選手を応援するという南信州特有のスタイル等が、「ツール・ド・フランスに匹敵する応援」として大会関係者から評価された。

（活動写真）等
別紙参照

【　　　　】

自己評価（事業実施率）【　Ａ　】

事業効果

・レース観戦者数　４万人（保育園児、小中学生 2,000 人）
・県内ケーブルテレビネットワークを使用し、９万世帯にライブ映像を配信。
・飯田エフエム放送による実況生放送。
・JANIS ネットによる実況映像ストリーミング配信。（総アクセス数 8,986　最大アクセス数 956）
・NHK-BS1 信越放送等でステージの模様を放映。
・他に自転車専門誌、新聞等への掲載。
・上記によるパブリシティ効果、経済効果は今後試算予定。

【目標・ねらい】

●南信州を全国に情報発信
●自転車のまちとしての飯田を情報発信
●レース観戦者の増加

自己評価（目標達成率）【　Ａ　】

今後の取り組み

５回の実績とともにツアー・オブ・ジャパン南信州ステージが定着してきた。また、南信州ステージの取り組み、特に沿道での観戦の様子はツアー・オブ・ジャパン関係者からは「南信州モデル」と称され全国へ広めていきたいと高い評価を得ている。さらには自転車専門誌をはじめ多くのメディアで取り上げられているため、「自転車のまち飯田」として定着してきた。南信州唯一の国際大会を継続的に実施するとともに、環境モデル都市として、環境の視点からも自転車の普及をすすめ、環境にやさしく、健康にも良い自転車を活かしたまちづくりにつながるような取り組みを行っていく必要がある。

※自己評価欄は「Ａ」90％以上「Ｂ」70～89％「Ｃ」50～69％「Ｄ」49％以下で示すこと。

別紙　活動写真

【スタート前　ＪＲ飯田駅前】

【パレードスタート　ＪＲ飯田駅前】

【レース　下久堅周回コース】

【レース　下久堅周回コース】

【レース　下久堅周回コース】

【レース　下久堅周回コース】

【大会本部　松尾総合運動場】

【表彰式　松尾総合運動場】